

バリアコートおよびヒートシール性に 有効な機能性ワックス添加剤

ビックケミー・ジャパン株式会社
工業用添加剤部

2020年7月30日

バリアコート と ヒートシール剤

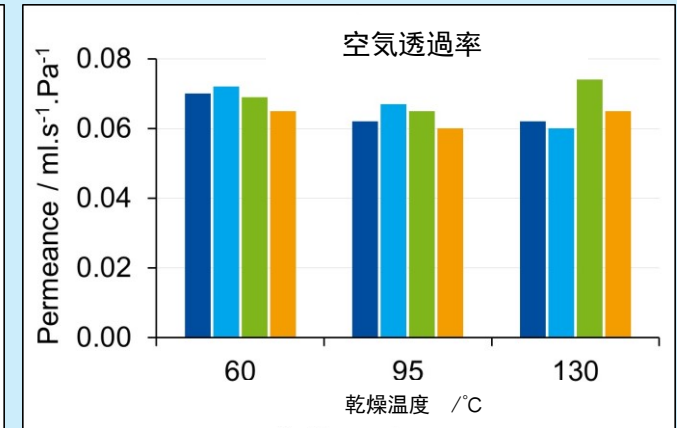
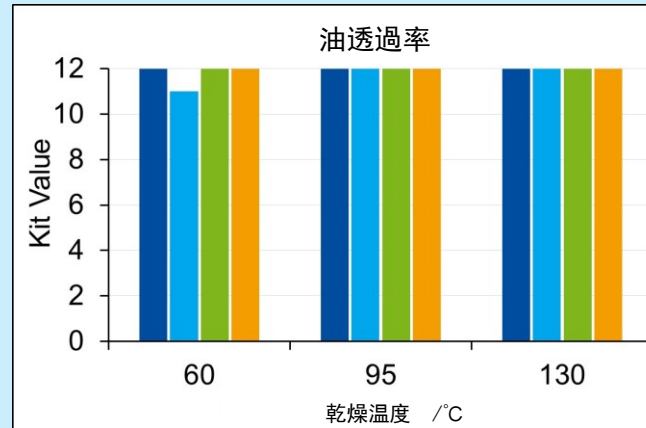
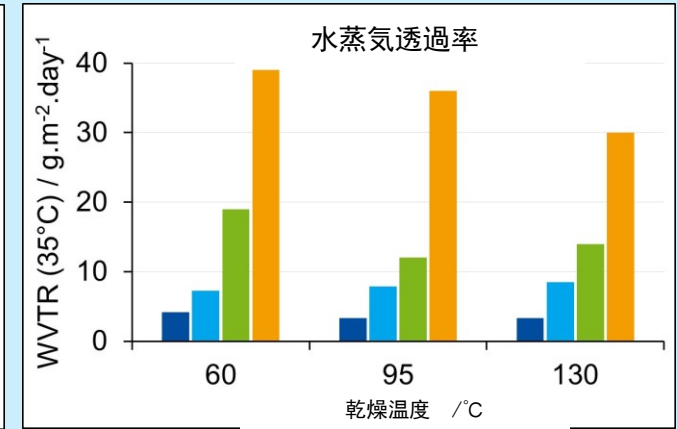
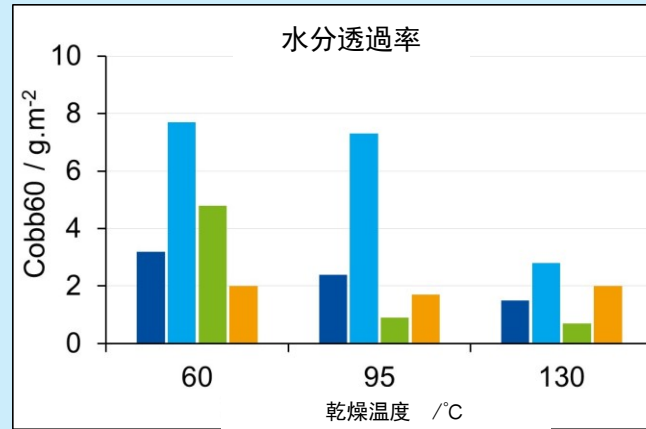


バリアコート と ヒートシール剤

- 環境問題により、使い捨てプラスチック素材は包装材料から段階的に使用が削減されている
- バリア特性を提供する紙コーティングは、食品、飲料、医療用パッケージなどの用途でますます注目されている
- 多くの場合、バリアコート紙ではヒートシール機能が必要である
- BYKは、これらの用途に特化した機能性ワックス添加剤を使用した配合例をご提供します

バリアコート と ヒートシール剤 機能性ワックス添加剤使用のバリアコート

- 機能性ワックス添加剤 (AQUACER) 使用したバリアコート推奨処方を紹介
 - ✓ 高機能性バリアコート: **AQUACER 497** 配合により、幅広い乾燥温度で優れたバリア性を発揮
 - ✓ 低塗布量バリアコート: **AQUACER 1061** 配合により、 $\leq 2\text{g/m}^2$ の低塗布量でも一定のバリア性を発揮
 - ✓ エコラベル対応バリアコート: **AQUACER 570** を使用しエコラベル対応を実現
 - ✓ ヒートシールバリアコート: **AQUACER 1061** 配合のバリアコートは、バリア性とヒートシール性を兼ね備える

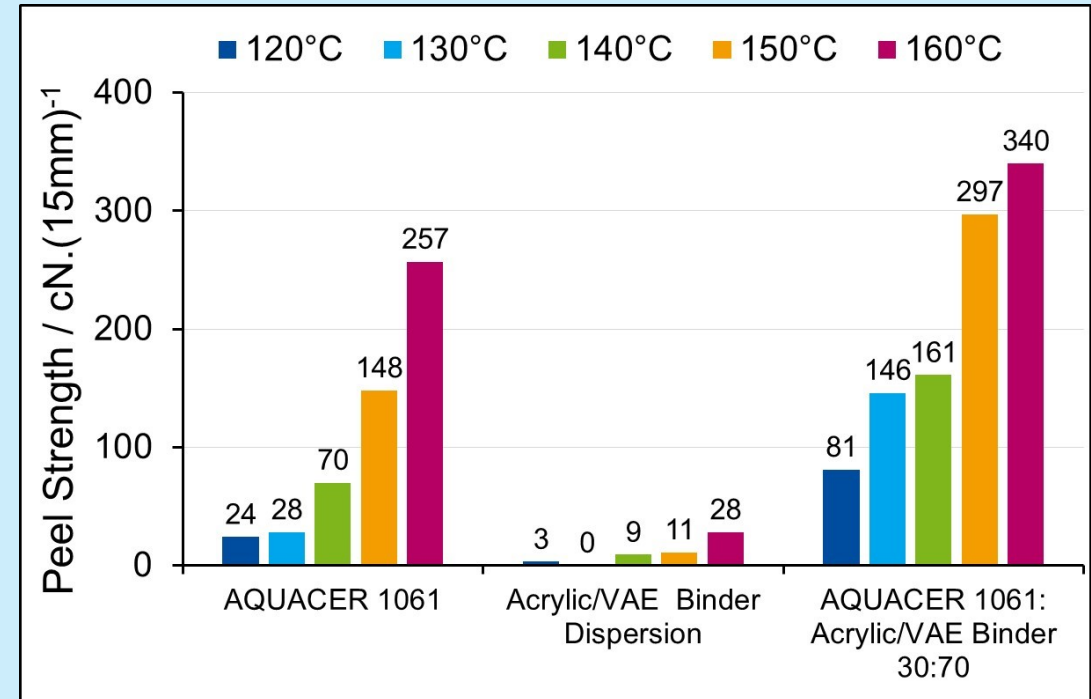


- 高機能バリアコート (SBR樹脂) μr^1
- 低塗布量バリアコート (SBR樹脂)
- エコラベル対応バリアコート (エコラベル対応SBR樹脂)
- ヒートシールバリアコート (エチレン酢酸ビニル樹脂)

サイズ紙に 6g/m^2 のバリアコート塗布

バリアーコート と ヒートシール剤 機能性ワックス添加剤使用のヒートシールバリアコート

- 推奨ヒートシールバリア配合は、**AQUACER 1061**とアクリル / エチレン酢酸ビニル樹脂の混合組成
- このヒートシールバリア配合は、バリア性能だけでなく、ヒートシール時の剥離強度も向上させる
- 医療用パッケージでは、シール温度に関係なく剥離強度を制御する必要があることが多いのに対し、カップ素材などの用途では、高い剥離強度が必要となる



表示温度は、ポリエチレンフィルムを紙のコーティングに熱圧着するために使用される温度を指す

バリアーコート と ヒートシール剤 推奨配合例

機能	推奨配合例	特徴
高機能 バリアコート	20部：AQUACER 497 80部：SBRラテックス樹脂	優れたバリア性能を有する
低塗布量 バリアコート	30部：AQUACER 1061 70部：SBRラテックス樹脂	AQUACER 1061の優れたフィルム形成特性により、低塗布量でも高いバリア性能を有する
エコラベル対応 バリアコート	20部：AQUACER 570 80部：エコラベル対応SBRラテックス樹脂	優れたバリア性能を備えたエコラベル適合配合
ヒートシール バリアコート	30部：AQUACER 1061 70部：アクリル / エチレン酢酸ビニル樹脂	優れたバリアとヒートシール性を有する

◎お問合せ・ご相談は、BYKホームページからもしていただけます。

<https://www.byk.com/ja/contact>

<https://www.byk.com/ja/product/additive-samples>（本フォームでご質問もお寄せ下さい。）



ビックケミー・ジャパン株式会社 www.byk.com/jp

東京 03-6457-5501 (代) 大阪 06-4797-1470 (代) テクニカルセンター 06-6415-2660 (代)

e-mail info.byk.japan@altana.com

Thank you for
your attention.